

公 表 日

平成22年 7月 2日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	国営吉野ヶ里歴史公園費用対効果分析検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 国営吉野ヶ里歴史公園事務所長 井村 久行 佐賀県神埼郡三田川町大字田手1869
契約年月日	平成22年 7月 2日
契約業者名	(株) 建設環境研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区神屋町4-5 KS神屋町ビル6F
契約金額	15,330,000円(税込み)
予定価格	15,372,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成22年 7月 3日
履行期間(至)	平成23年 2月15日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 国営吉野ヶ里歴史公園費用対効果分析検討業務

2. 履行場所 佐賀県神埼市神崎町、神埼郡吉野ヶ里町

3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区神屋町4番5号
会社名：(株)建設環境研究所 九州支社
電 話：(092)271-6600

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、昨今の逼迫した財政状況の下、公共事業に透明性・客観性が求められていることに鑑み、事業の効率性評価を行うことを目的に実施するものである。

2) 業務の内容

本業務は、費用対効果分析を実施すると共に、当公園の持つ地域活性化効果を調査・分析を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ、業務説明書を34者が入手し、11者から参加表明書が提出され、11者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、「配置予定技術者の資格及び実績等」、「配置予定技術者の成績及び表彰」、「実施方針」、「特定テーマ」に対する技術提案において、最も優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

国営吉野ヶ里歴史公園管理事務所
調査・品質確保課長